



## 特集

2024 年度育成講座一覧を公開し、受講者募集を開始  
年間スケジュール PDF を研修計画資料にご活用ください！

## TOPICS

●EU の AI 規制法対応本格化、ISO 20252 の改定作業もスタート

Vol.76

2024/2/20 配信

まだ寒い日が続いています。この原稿を書いている 2 月の連休を過ぎると、何日か暖かい日が続くようです。

3 月は全国的に暖冬傾向が続く見込みで、特に関東甲信地方は寒気の影響を受けにくく、平年よりも高い気温が予想されています。春の訪れも早まる可能性があり、これにより例年よりも暖かい日が多くなることが予想されています。

花粉症にはつらいシーズンがやってくるわけですが、一部の研究では日光が花粉症の症状に影響を与える可能性が示唆されています。特に、UVB 光線(紫外線の一種)によるビタミン D の生成が免疫系に影響を与え、花粉症の症状の緩和に関連するという仮説があります。

また、日焼けサロンを利用することで花粉症の症状が改善する可能性があるという実験結果も報告されています。

ただ、花粉症と日光の関係は個人差が大きく、日光が花粉症の症状に与える影響は一概には言えません。花粉症の症状が気になる場合は、医師のアドバイスに従い、適切な対策を取ることが重要です。

<JMRA ウェブ・メルマガ委員会>

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

## 特 集

リサーチスキル

**JMRA2024年度リサーチチャーター育成体系図**

ビジネススキル

2024 年度育成講座一覧を公開し、受講者募集を開始  
年間スケジュール PDF を研修計画資料にご活用ください！

JMRA では、今年もリサーチチャー育成に向けたこれまでの研修講座をまとめて一覧化するとともに、2023 年 4 月から 1 年間に予定されている講座を育成体系図として公開しました。

セミナーの一覧ページまたは PDF 内のバナーより、各講座のページにリンクを設定しています。

準備が整いました講座から、順次概要等の公開と申し込み受付を開始しています。

例年、キャンセル待ちが発生する講座も多くありますので、ご関心のある講座については、お早めにお申込みをくださいますようお願いいたします。

2024 年度リサーチチャー育成講座にどうぞご期待ください。

[詳しくはこちら](#)  
(PDF:864KB)



AI活用・データ品質確保に向けて動くインサイト産業

## —EUのAI規制法対応本格化、ISO 20252の改定作業もスタート—

生成AIが注目を浴びるようになってから1年以上が経過しました。技術革新のスピードはすさまじく、インサイト産業界を含めて世間の関心は「この新技術をどう使うか？」で持ちきりです。その一方で、生成AIがもたらすリスクや懸念点についても議論が盛んになってきました。EUのAI規制法の成立が間近に迫り（適用開始は2026年の見込み）、日本でも著作権法の改正に向けた検討が進むなど、法規制面でも急激な変化が見込まれています。

こうした中、市場調査・インサイト産業界の国際的な品質管理基準であるISO 20252（JIS Y 20252）の改定作業が開始されました。

（1）生成AIの活用を含めた諸工程の「自動化」に関わる課題設定と、（2）Fraud（詐欺）対策をはじめとする「データ品質確保」施策を定式化することを目指しています。

改定目標時期は2026年夏（その後、日本では1年以内にJIS化）と少し先の話になりますが、AI普及に並行させて対処策の検討を進めていくことが求められています。

[詳しくはこちら](#)



# JMRA マーケティングデータ・ストレージ ピックアップセレクション

最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。

## 今月の注目調査

●ブランドスイッチをおこなうためには  
(2024.1.25(株)マーケティング・リサーチ・サービス)  
ふだん指名買いすることの多い緑茶、コーヒー、ミルクティーのブランド間での味の比較調査により、ブランドスイッチの可能性が…。あなたはブラインドでいつもの商品選ぶ自信ありますか。

詳しくはこちら  
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

## 今月の注目調査

●バレンタインに関する調査～女性たちのホンネ 2024～  
(2024.2.6 日本インフォメーション(株))  
コロナが5類になってから初めてのバレンタインです。あなたの会社ではまだ義理チョコ文化は存在していますか？ 義理チョコ1個当たりの金額は前年比 65 円アップの 880 円だそうです！（お返しの参考にどうぞ）

詳しくはこちら  
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

## 連載

『トランスフォーミング インサイト』  
～成功する企業インサイトチームの42の秘訣～

# トランスフォーミング・インサイト

インサイト部門のリーダーたちの学びと情報交換のための組織インサイトマネジメントアカデミー IMC の CEO ジェームズ・ウィッチャーリー氏の『トランスフォーミング・インサイト～成功する企業インサイトチームの 42 の秘訣～』という本を元に、リサーチ業界にとってのクライアントである企業の「インサイト部門」にとっての課題を掘り下げていきます。

今回は「第 4 部 インサイトのインパクトを最適化する」より

第 34 章 評判を上げる

第 35 章 業務プロセスと意思決定を尊重する

を紹介します。

著者:ジェームズ・ウィッチャーリー インサイトマネジメントアカデミー CEO

翻訳:岸田 典子 リサーチ・コンサルタント

[詳しくはこちら](#)

## 連載

What's happened?

## おすすめ記事をピックアップしてご紹介

広告・マーケティングの最新動向がわかるマーケター向け専門メディア「MarkeZine」から、おすすめ記事をピックアップしてご紹介いたします。

今月の注目記事

今月の注目記事

●視聴者に“不義理のない”コンテンツ作り

●アサヒビールに聞く、顧客のインサイトを捉えたテレビ CM 出稿術

クリエイター「ナカモトフウフ」に学ぶタイアップ  
成功の秘訣

テレビ CM の出稿で「スマドリ」の認知獲得と理  
解促進を狙う

詳しくはこちら  
(外部サイト:MarkeZine)

詳しくはこちら  
(外部サイト:MarkeZine)

## 教育講座・セミナー案内



限定  
会員 / JMRAにて  
プライバシーマークを  
取得している事業者

### JMRA プライバシーマーク説明会

2024年3月13日(水)

#### ●【会員とJMRAにてプライバシーマークを取得している事業者に限定した説明会です】

#### JMRA プライバシーマーク説明会

今回の説明会は、日頃のプライバシーマーク審査における不適合に対する指摘の内容から、多くの事業者様に指摘を行っている要求事項について、改めてその指摘内容について説明を行い、未然に指摘を受けないように予防して頂くための説明会です。

また、昨年9月に改訂されましたJIQ Q 15001:2023についての改訂のポイントもご説明します。

・日程:2024年3月13日(水) 13:30~16:50

・会場:ハイブリッド(JMRA 研修室 & Zoom ウェビナー)

詳しくはこちら



公的統計基盤整備委員会主催ウェビナー  
「公的統計における企業調査支援  
(オンライン回答サポート)の取組について」

2024年4月5日(金)  
14:00 ~ 15:00

2023年度  
第4回

#### ●公的統計基盤整備委員会主催セミナー 第4回

独立行政法人 統計センター理事長の佐伯修司様と統計編成部企業調査支援課副課長の星野健様をお招きして「公的統計における企業調査支援(オンライン回答サポート)の取組みについて」をテーマとしたイベントを実施します。

公的統計調査の中でも企業の報告を求める経済統計は国や地方自治体の経済・産業政策に大きな役割を果たしています。独立行政法人統計センターでは、調査対象企業の報告負担の軽減を目的として、経済統計への影響度が高い上場企業などを対象に企業調査支援事業（政府統計に関するオンライン回答サポート）を2019年経済構造実態調査から実施されています。

今回のウェビナーでは、この取り組みの計画時の方針から現在の実施実態、また今後の取組みなどについてご講演頂く予定です。我々民間事業者が公的統計に取り組む上での品質向上、業務改善につながる示唆を頂けることと思います。ぜひ聴講をご予定ください。

・日程:2024年4月5日(金) 14:00~15:00

・会場:Zoom ウェビナー

[詳しくはこちら](#)

## お知らせ



### ●新刊のご案内『問いかけの極意 ～顧客のニーズや部下のモチベーションを引き出す質問力～』

「定性調査 実務に役立つ企画力養成講座」や「定性調査 インタビューフロー作成の基礎講座」にて講師をされている、(株)ジャパン・マーケティング・エージェンシーの吉田聖美氏の新著が出版されました。

定性調査のモデレーターとして20年、延べ1万人以上のインタビューを行ってきた著者があえてマーケティング・リサーチに留まらない「質問の力」に着目して書いた本。クライアントや顧客、部下を想定した質問に加え、複数の人を想定した質問(ファシリテーション)も紹介しており、場面に応じた「良い質問」の考え方を示した内容となっています。

・著者:吉田聖美 (株)ジャパン・マーケティング・エージェンシー・定性調査部マネージャー／合



同会社ことゆい・代表社員

- ・タイトル:問いかけの極意 ～顧客のニーズや部下のモチベーションを引き出す質問力
- ・定価:1,980 円(税込)
- ・販売:セルバ出版
- ・発売日:2024 年 1 月 31 日

詳しくはこちら  
(外部サイト:Amazon)



#### ●APRC Conference 2024 in NZのご案内

2024 年の APRC Conference は、3 月 18 日(月)・19 日(火)にニュージーランドのオークランド市で開催されます。APRC(Asia Pacific Research Committee)はアジア太平洋地域の 9 カ国のマーケティング・リサーチ協会で構成される団体で、APRC Conference は世界及びアジア各国の市場調査の最新技術やトレンド・潮流をシェアする情報交換の場となっています。あいにく日本は繁忙期と重なるため、組織だった代表派遣等を行いません。後日、カンファレンスの記録動画を配信させていただく予定です。お楽しみに。

詳しくはこちら  
(PDF:812KB)

#### ●JMRA が後援するイベントのご案内

JMRA では、市場調査業界のドメイン拡張と関連業界とのコラボ促進を目指し、さまざまなイベントへの出展・後援を行っています。今後も各主催団体と連携し、共同研究発表など、お互いのコンテンツをジョイントしていける場を拡張していく予定です。

#### 『サステナブル・ブランド国際会議 2024 東京・丸の内』

- ・会期:2024 年 2 月 21 日(水)・22 日(木)
- ・会場:東京国際フォーラム、明治安田ヴィレッジ 丸の内

※一部のセッションを除いたほぼ全てのセッションが、会期後アーカイブ視聴サイト「SB'24



TOKYO Archive」にて公開される予定です(2024年3月1日(金)よりオープン予定)。

・主催:株式会社博展 / Sustainable Life Media, Inc

詳しくはこちら  
(外部サイト:SB国際会議)

### 『マーケティング・テクノロジーフェア 東京 2024』

東京ビッグサイトにて開催するマーケティングに関するセミナー45 講演がすべて聴講無料!

「マーケティング・テクノロジーフェア 東京」は今年で開催 12 回目を迎える企業のマーケティング業界向けビジネスイベントです。

相手を「理解する」、その上で適切なコンテンツを「届ける」、そしてどういう企業・サービスなのかが「伝わる」2024 年開催ではマーケティング担当者が根底に立ち返り、顧客との双方向的なコミュニケーションに取り組めるような製品・ソリューションが集結します。

・主催:マーケティング・テクノロジーフェア運営事務局(インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社)

詳しくはこちら  
(外部サイト:マーケティング・テクノロジーフェア東京2024)

●3月号は3月26日(火)発行予定です



JMRA メルマガ 76 号をお届けしました。

ついこの間、都内でも雪が降ってザワついたところでしたが、このところは急速な気温の上昇もあって、もはや季節感がなくなってしまったと見紛うばかりです。

ところが、悲しいかな様々な条件が揃い始めてアレがやってきました。そう、花粉症です。

国民病として認知されるようになったのはもう 40 年以上前。戦後の復興に向けた高度経済成長期の住宅需要に応えるべく植林された杉が成木になるとともに、花粉をまき散らすようになったこと。

更に排ガス等による大気汚染に加え、食生活の変化(魚介系から肉系へ)や衛生管理面が高度

化したことで、人が本来持っている免疫力の低下に拍車をかけるようになったためと言われてい  
ます。

私は、春先のくしゃみ、鼻水、微熱などで、風邪のひき始めと言われていました。が、花粉症が認  
知されて、アレルギー検査をしたところ、医師が驚くほど速く明確にスギ花粉アレルギーであるこ  
とが判明しました。

その当時は、背中に針などで僅かに傷を作って、試薬を垂らしてその反応を見るものでした。以  
来、処方箋薬を服用することでこの時期を乗り切ってまいりました。

薬もかなり進化して朝 1 錠、酷ければ頓服薬を 1 錠と寝る前に 1 錠服用することで事足りるよう  
になりました。診察を躊躇されている方は、ぜひ、専門医(耳鼻科)を訪ねてみてください。

---

◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。

◆配信停止を希望される方は [こちら](#)よりお願いいたします。

◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんの  
でご了承ください。

◆プライバシーポリシーは [こちら](#)をご覧ください。

◆配信元: 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2 階

<https://www.jmra-net.or.jp/>

[office@jmra-net.or.jp](mailto:office@jmra-net.or.jp)

あなたの中に未来がある。